

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	インフラ要件・グラントデザイン設計業務（R9年度・ガバクラ環境）
発 注 課	システム管理課
選 定 事 業 者	札幌総合情報センター株式会社
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。） 本業務は、基幹系情報システムを含む標準化対象20業務及び関連するシステムが利用する、ガバメントクラウドやマイナンバー利用事務系ネットワークに対して、グラントデザインを検討し要件定義を実施する業務である。 本業務を遂行するにあたり、以下の要件を満たす必要がある。 ・ネットワークの移行作業規模やリスクを軽減するために、現行の基幹系情報システムのネットワーク環境を拡張して構築する方針であることから、現行の基幹系情報システムのネットワーク環境や、アプリケーション視点でのシステム要件や設計思想などに精通していること。 ・ガバメントクラウドへの移行作業規模やリスクを軽減できるよう、現行の基幹系情報システムのインフラ環境に対して、アプリケーション視点で精通していること。 ・ガバメントクラウドやマイナンバー利用事務系ネットワークに対する要件を明確にできるよう、標準仕様書に適合したシステムを開発・提供するASP事業者であること。 ・基幹系情報システムのような、マルチベンダ体制によるシステム運用・保守、改修などのプロジェクト体制のマネジメント経験が豊富であること。 本事業者は、現行の基幹系情報システムを開発し、運用業務を受託している事業者であることから、現行の基幹系情報システムのネットワークやインフラ環境の構築にも精通している。また、本事業者は、標準化対象業務の大部分を占める、標準化仕様書に適合したシステムを提供するASP事業者である。 その他、本事業者は、総合行政情報システムや基幹系情報システムといったマルチベンダ体制によるプロジェクトを、20年以上に渡って経験している。 以上のことから、本業務を遂行するための要件を満たす事業者は本事業者以外にない。	
根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第2号
決 定 日	令和7年4月3日